



即時停戦！ パレスチナに平和を！

ガザ市民へのジェノサイド反対！



パレスチナでは、ガザ市民に対するイスラエルの攻撃でいのちを失ったガザ市民は、2万4千人以上と言います。多くは女性や子どもたちです。

パレスチナでは、ジェノサイド(住民大量虐殺)としか言えない、深刻な人道危機が続いています。たとえ戦争であっても「市民を攻撃したり、殺害したりすること」は、国連憲章でも国際法でも決して許されません。戦争犯罪です。

ガザ市民は、いのちを奪われるだけでなく、水や食料や医療関係資材もほとんど供給されず、人間らしい生活すらままならない状況に追いやられています「即時停戦」の声を大きくあげましょう。

とき **1月24日(水)**
12時～13時

ところ **水戸駅南口デッキ**
小雨決行

内容 **リレートーク** **チラシ配布**
募金活動

今こそ みんなで
声をあげましょう！



<茨城労働組合総連合>

岡野一男 (090-3544-0375)

<茨城県平和委員会>

篠原 睦 (090-6149-8757)